



かならずま
ヒントを
見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 有名な文学者の旧居。
- 2 国家間で条約を結ぶ。
- 3 友達と遊ぶ基地を作る。
- 4 正義を守る大切さを知る。
- 5 会社を立ち上げる資金を集める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 こうかな物を買う。
- 2 演技を見てさいてんする。
- 3 よけいなことは言わない。
- 4 実現かのような計画を立てる。
- 5 自分のにんむを果たす。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「旧」と同じ読みをする字は「給」、「級」だよ。「居」は「住居」と同じ読みだよ。
- 2 法律では、「第〇条」と言うよね。「約」は「約束」と同じ読みだよ。
- 3 「ひみつ基地」があると楽しいかもね。「基」は「基本」と同じ読みだよ。
- 4 「正義の味方」や「正義のヒーロー」という言葉を聞くよね。
- 5 「資」は「資料」や「資格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「こうか」とは「値段や価値が高い」ことを言うよ。
- 2 「さい」の字の訓読みは「と(る)」だよ。「昆虫さいしゅう」の「さい」だよ。
- 3 「よけいなこと」とは「よらんなこと」とも言えるね。
- 4 「きよか」の「か」、「のうりやく」の「のう」と同じ漢字だよ。
- 5 「にん」は「まか(す)」、「む」は「つと(める)」という漢字だよ。



かなをいときま
へいよをまもろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 本を出版する。
- 2 塩分の取りすぎに注意する。
- 3 官製はがきで応ぼする。
- 4 問題を簡単に解く。
- 5 教訓を生かす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 生物のしきそを調べる。
- 2 大きなビルをたてる。
- 3 苦手な教科をこくふくするようつとめる。
- 4 ねん入りに調べる。
- 5 気持ちをあらためる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「版画」の「版」だけど、少し音が変わるよ。
- 2 「塩」は「しお」と読むけど、ここでは音読みだね。「食塩」と同じ読みだよ。
- 3 「官」は「管」と、「製」は「制」と同じ読みだよ。
- 4 「雪が解ける」場合も「解」を使うよ。
- 5 「教」は「教室」と、「訓」は「訓練」と同じ読みだよ。
- 二 1 「いろのもと」になるものだよ。「そ」は「そざい」、「そしつ」と同じ漢字だよ。
- 2 「けんこう」の「けん」と似ている字だよ。
- 3 「とりよくする」ということだよ。
- 4 「ねんがん」、「きねん」の「ねん」と同じ漢字だよ。
- 5 「かいらょう」の「かい」という漢字で、部首は「夂(ぼくにょう)」だよ。



かなをひらかなで
書いて書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 検査技師を目指す。
- 2 個性を大切にする。
- 3 人工の島を作る。
- 4 文書を複写する。
- 5 理容店に行く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 にぎりめしをほおぼる。
- 2 会場がまんせきになる。
- 3 自転車のせいびをする。
- 4 量よりもしつが大切だ。
- 5 おんたい^{ちいき}地域に育つ植物。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「技師」は、「専門的な技術をもった人」のことだよ。「師」は「教師」と同じ読みだね。
- 2 「個人がもつ性格」のことだね。
- 3 字がちがうけど、「人口」と同じ読みだよ。
- 4 「複」は「複数」、「写」は「写真」と同じ読みだよ。
- 5 「容」は「内容」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ごはん」の「はん」は「めし」とも読むよ。
- 2 「まんいん」で「せき」がいっぱいになった状態だよ。
- 3 「せい」は「ととの(える)」、「び」は「そな(える)」という漢字を書くよ。
- 4 「しつもん」の「しつ」と同じ漢字だよ。
- 5 「おんど」の「おん」と同じ漢字だよ。「たい」は「おび」という漢字を書くよ。



かなをよまば
へんごをよまら。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 考えたことを黒板に書く。
- 2 挙手によって採決する。
- 3 氏名を書く。
- 4 学級の旗をデザインする。
- 5 和紙で作ったはがき。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 象ははなが長い。
- 2 ぐんてをして作業をする。
- 3 社会科でせいふの仕事学ぶ。
- 4 学校をどうこうする。
- 5 休日にどろんを楽しむ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「黒」も「板」も音読みしよう。ただし、「板」は音がにこるよ。
- 2 「採」は「採用」、「決」は「決心」と同じ読みだよ。「決をとる」とも言うね。
- 3 「名前」のことを「氏名」とも言うね。「名」は「名人」と同じ読みだよ。
- 4 沿道で旗をふって、マラソン選手を応援するよね。
- 5 「和」は「平和」と「紙」は「新聞紙」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」、「田」、「井」を組み合わせるよ。
- 2 「ぐん」は「運」という漢字の一部だよ。
- 3 「せいじ」の「せい」、「京都ふ」、「大阪ふ」の「ふ」と同じ漢字だよ。
- 4 「どういつ」の「どう」と同じ漢字だよ。「こう」は「あ（わせる）」という漢字だよ。
- 5 「やまにのぼること」だよ。



かなをいじまひ
にんごをまもろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 故事成語の意味を知る。
- 2 動物愛護のポスターをはる。
- 3 各国の代表が会談をする。
- 4 老後の生活を楽しむ。
- 5 墓地に向かう道。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 海からりくに上がった動物。
- 2 暖かいいふくを用意する。
- 3 品質をほしようする。
- 4 学校いがいても運動をする。
- 5 自分のせいかくをよく知る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「故事」とは「昔から伝えられている事柄や物語」だよ。
- 2 動物を「愛してまもること」だよ。
- 3 「会談」とは「会って話し合うこと」で、「談」は「相談」と同じ読みだよ。
- 4 「老」は「老人」と同じ読みだよ。
- 5 「墓」は音読みしよう。
- 二 1 部首は「こぞとくん」だよ。
- 2 「い」も「ふく」も「着る物」のことだよ。
- 3 「ほ」は「たも(つ)」という漢字だよ。「しよう」は「しようめい」と同じ漢字だよ。
- 4 「い」は「い来」、「い前」と同じ漢字だよ。
- 5 「こせい」の「せい」、「ごうかく」の「かく」と同じ漢字だよ。



読みかえり
シート

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 真相が判明する。
- 2 苦肉の策を出す。
- 3 体重を量る。
- 4 無味無しゅうの飲み物。
- 5 水車の齒車を直す。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 技術者をようせいする学校。
- 2 りょうじつの食材。
- 3 じゅうみん同士で相談する。
- 4 みなとに大きな船が来る。
- 5 まとをねらって射る。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「判明」は「はつきりと明らかになること」だよ。「判」は「判断」と同じ読みだよ。
- 2 「苦」は「苦労」と同じ読みだよ。
- 3 「量る」は「測る」、「計る」と同じ読みだよ。
- 4 「無味」は「味が無い」ということだね。「味」は「味覚」と同じ読みだよ。
- 5 「齒」も「車」もそのまま訓読みしよう。ただ「車」は音がにぐるよ。
- 二 1 「よう」は「ようぶん」、「せい」は「せいちよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「りょう」は「かいりょう」、「じつ」は「ひんじつ」と同じ漢字だよ。
- 3 「じゅう」は「すむ」、「みん」は「しみん」と同じ漢字だよ。
- 4 「みなと」の部首は「さんずい」だよ。飛行機が発着する「くうこう」と同じ漢字だよ。
- 5 「目指すまと」を「もくてき」と言うよね。



ふりがなは
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 ケーキを均等に分ける。
- 2 経験の浅い人を起用する。
- 3 共同作業を行う。
- 4 自分の意見を主張する。
- 5 絵の構図を考える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 いんしょうに残る話。
- 2 おもちやのべいたい。
- 3 役目をはたす。
- 4 たいようの光。
- 5 きゅうこう列車に乗る。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「均」は「平均」と、「等」は「一等賞」と同じ読みだよ。
- 2 「起用」は「今までより重要な役目に人を取り立ててもらっていること」だよ。
- 3 一人以上の人が、共に同じことをするから「共同」と書くんだね。
- 4 「主」は「主人公」と、「張」は「出張」と同じ読みだよ。
- 5 「構図」は「構成」という言葉と似ているよ。
- 二 1 「矢じるし」の「しるし」と「気しょう」の「しょう」の組み合わせだよ。
- 2 「たい」は「ト(とぎとくん)」だよ。
- 3 「役目をはたす」と「けつか」や「せいか」が得られるよね。
- 4 「よう」は「ようきな性格」と同じ漢字だよ。
- 5 「きゅうこう」とは、「いそいでいくこと」だよ。



かなひときま
（に）をまもる。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 おしくも落選する。
- 2 先生と面談する。
- 3 県内の市部と郡部の特ちようを調べる。
- 4 間接的に注意する。
- 5 たくさんの雑草が生える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 各地のめいさん品を集める。
- 2 こうていに桜の木がある。
- 3 てんすうの「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 4 鳥を大空にははなつ。
- 5 ひみつをまもる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「落選」の反対は「当選」だね。
- 2 「面」は「面会」と、「談」は「会談」と同じ読みだよ。
- 3 「郡」は「群」と「君」が共通していて、同じ音読みをするよ。
- 4 「間接」の反対は「直接」だよ。「他のものを間に置くこと」を言うよ。
- 5 自然に生えるいろいろな草のことで、生命力が強いことをたとえる場合にも使うね。
- 二 1 それぞれの地域でなまえが知られているとくさん物のことだよ。
- 2 「こうてい」は「がっこうのにわ」ということだね。
- 3 「てんすう」の「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 4 「矢をはなつ」や「ホームランをはなつ」と同じ漢字だよ。
- 5 総画数は六画だよ。「しゅ備」という言葉もあるね。

あきらめないでね。



かなをよま
むねをまよ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 熱湯を注ぐ。
- 2 ちがう側面から見る。
- 3 一年間の増減をグラフにする。
- 4 外国の生活様式を調べる。
- 5 飲み物を常備しておく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 法をさだめる。
- 2 有名ながかの絵を見る。
- 3 ふあんに思うことを取りのぞく。
- 4 スカイツリーのてんとう式。
- 5 作文ぶもんで入賞する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「湯」の読みは「ゆ」ではないよ。
- 2 「側面」は「右側」、「反対側」の「側」を音読みしよう。
- 3 「増」は「増加」、「減」は「減少」と同じ読みだよ。二つは反対の意味に当たるよ。
- 4 「様」は「さま」と読まず、音読みしよう。
- 5 「常に備えておく」ということだよ。
- 二 1 「さだめる」は「けつていする」とも言い換えられるね。
- 2 「がか」は「絵をかく人」だよ。「文を書く人」は「作か」と言うね。
- 3 「ふあん」は「あんしんできない」ということだよ。「ふ」は打ち消す意味をもつよ。
- 4 「てん火」の「てん」、「電とう」や「街とう」の「とう」と同じ漢字だよ。
- 5 「ぶもん」は「全体をいくつかに分けた、それぞれのぶぶん」のことだよ。



かなをいときま
へんをきまよ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 使用を禁止する。
- 2 学問を修める。
- 3 スポーツの基本を身につける。
- 4 「決して他言しないように。」と念を押される。
- 5 有料道路を走行する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 豊かなかんせいの持ち主。
- 2 一日かぎりの約束。
- 3 乗り物のしゃりんを点検する。
- 4 ドラマのだいほんを読む。
- 5 弟はてれ性だ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「通行禁止」という表示を見ることがあるよね。
- 2 「収める」、「納める」、「治める」も同じ読みだよ。
- 3 「基礎・基本」と言うよね。
- 4 「言」の読みは「げん」ではないよ。「無言」の「言」と同じ読みだよ。
- 5 「有料」の反対は「無料」だよ。
- 二 1 「かんせい」は、「かん受せい」とも言うよ。
- 2 「一日かぎり」は「一日げんてい」という言い方もするよね。
- 3 「しゃ」は「くるま」、「りん」は「わ」という漢字だよ。
- 4 「だい」は「どだい」と同じ字だよ。
- 5 「て(れる)」は、「れつか(れんが)」と「しょうわ」の「しょう」の組み合わせだよ。